

報道関係者各位

2018年9月21日
株式会社サンライズ社

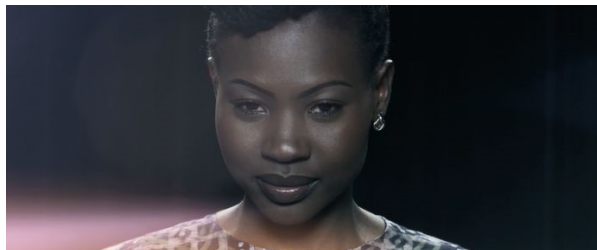
世界 25 ヶ国以上の映画館で同時展開
サンライズ社、シネアドグローバルキャンペーン
「FEED OUR FUTURE」にて国連WFPの活動をサポート

映画館広告の専門代理店である株式会社サンライズ社（代表取締役 田中恒男）は、飢餓のない世界を目指して活動する国連の食料支援機関、国連 WFP（World Food Programme）の活動を支援するグローバルキャンペーンに参画、9月21日より国内の主要映画館の映画本編前に特別CMを上映致します。

当キャンペーンは世界の映画館広告会社で構成される業界団体 SAWA（Screen Advertising World Association）の加盟メンバーが共同で実施。この為に制作された特別CM映像が世界25ヶ国以上の映画館で約2か月間上映される予定です。

60秒で構成されるキャンペーンCMは、とある医学賞受賞式での記者会見のシーンが描かれ、ミリアム・アデカという名の若い女性による発言が綴られています。彼女の口から語られたのは、自分は偉大な医学の発見をしたわけではなく、8歳の時に飢餓によって命を失ったという事実でした。「子供が一人死ぬたびに未来も死にます」というメッセージと共に、国連 WFP の活動を寄付を通して支援するスマートフォンアプリ「ShareTheMeal」のダウンロードを告知します。「FEED OUR FUTURE」と題された、当キャンペーンは英国の著名な広告クリエイター、John Hegarty 氏と広告会社 GARAGE SOHO が構想、映画監督である Lynne Ramsay 氏がメガホンをとりました。最も優れた広告視聴環境を提供するメディアである映画館広告（シネアド）にふさわしい、メッセージ性に富んだ映像となっています。

「映画をコミュニケーションメディアに」を理念とする弊社はこの取り組みを通じ、今後も社会に貢献をして参りたいと考えております。



●グローバルキャンペーンサイト <http://www.wfp.org/FeedOurFuture>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社サンライズ社 営業企画部 森島

住所：東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 17F

TEL：03-5211-3778 s-morishima@snr.co.jp <http://www.snr.co.jp>